科目ナンバリング	U-LAS13 10007 LJ60				
授業科目名<英訳>	基礎有機化学 I Basic Organic Chemistry I			担当者所属職名・氏名	農学研究科　教授　　高岡　洋輔
群	自然科学科目群	分野(分類)	化学(基礎)	使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金2	配当学年	主として1回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

理科系学生（農学部１回生のクラス指定授業）を対象として、生体成分の機能や反応・代謝を理解するための基盤となる有機化学の基礎を解説する。

[到達目標]

有機化合物の構造と化学的性質の関連、有機化学反応における電子の流れ、分子の立体構造や異性体などについて説明できるようになることで、それらが生命科学（医学、薬学、農学等）を理解する上で重要な基礎概念であることを本質的に理解することを目指す。

[授業計画と内容]

本授業では、フィードバックを含め全15回の授業を実施する。以下の項目について、１項目あたり1－4週の授業を行う。初回はオリエンテーションを含む。

１．有機化合物の構造と化学結合（第1-2週）
２．有機化合物の立体化学（第3-5週）
３．有機化学における熱力学の基礎（第6-7週）
４．酸と塩基（第8週）
５．有機化学反応の種類と反応機構（第9-12週）
６．生命関連の化学（第13-14週）

フィードバック
14週までの講義の総括に加えて、試験問題について解説することを予定しているが、詳細は未定。

[履修要件]

高校レベルの化学の知識を前提とする。
教科書を持参しない学生の授業参加は原則として認めない。

[成績評価の方法・観点]

成績評価は、期末試験の成績（70%）と毎週の小課題を中心とした平常点（30%）に基づいて行なう。小課題は講義の理解度を確認することを目的としており、毎週の授業時間内の提出を求める。

[教科書]

入江一浩・津江広人編 『有機化学要論』（学術図書）ISBN:978-4-7806-0479-5

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

基礎有機化学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

基礎有機化学Ⅰ(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

事前に次回講義の該当部分を読んでおくこと。毎週の小課題や章末問題なども活用して、積極的に復習を行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィス・アワーは特に定めないが、随時質問を受け付ける。

[主要授業科目（学部・学科名）]

理学部